

概要

- 周辺を海に囲まれている、隠岐西ノ島は水産資源に恵まれ、昔から島民の漁業に対する依存度は極めて高かった。特に浦郷漁港においては、まき網漁業により荷揚げされたイワシは、「浦郷メザシ」として加工され、内外ともに有名となった。
- [浦郷＝漁業の町]『にぎわいある町』であったが現在は、昔のような面影がない。その理由としては、本土側でのまき網漁業の水揚げ、隠岐汽船の抜港による人の流れの減少、店舗等の減少等が挙げられる。
- 『にぎわいある町』[浦郷＝漁業の町]として漁港再生を図り、**水産物消費の増進や交流人口の拡大**を図る。



海業の取組概要



効果

- 取組実施により、浦郷漁港周辺に「にぎわい」が創出され、まちの活性化が期待される。
- ・ 飲食施設による地元水産物消費の消費拡大、魚食普及
 - ・ 働く場所やシゴトの創出関係人口や交流人口の増加
 - ・ 移住、定住による人口の増増加

協力体制

JFしまね浦郷支所（水産物の提供）
西ノ島町全域集落（水産物の供給）
株式会社日本海隠岐活魚倶楽部（加工品開発、製造）
西ノ島町観光協会（イベント企画）
西ノ島町商工会、町内事業者、浦郷区
西ノ島町
島根県

スケジュール

- R7年度～ 海業の取組内容について、関係者間で協議
- R8年度～ 事業実施に向け、計画の作成協議
- R9年度～ 取組開始